

## プロダクトデータシート

## SikaFast®-555 L10

## 2成分形速硬化型 構造用接着剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

特性	SikaFast®-555 L10 (A)	SikaFast®-555 (B)
主成分	アクリレート	
色 (CQP001-1)	ホワイト	グレー
	混合後	グレー
硬化機構	ラディカル重合	
Density	1.1 kg/l	1.5 kg/l
	混合後 (計算値)	1.2 kg/l
混合比率	体積比 重量比	10 : 1 10 : 1.3
性状	チキン性のあるペースト状	
施工温度範囲	5 ~ 40 °C	
オープンタイム (CQP526-2)	10 分 <sup>A</sup>	
固定時間	ねじれ強度の80%に到達する時間	
	25 分 <sup>A</sup>	
硬度(ショアD) (CQP023-1 / ISO 868)	50 <sup>A, B</sup>	
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	11 MPa <sup>A, B</sup>	
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	200 % <sup>A, B</sup>	
E-モジュラス (CQP036-1 / ISO 37)	伸び率 0.5 ~ 5 %	200 MPa <sup>A, B</sup>
引張せん断強度 (CQP046-6 / ISO 4587)	12 MPa <sup>A, B, C</sup>	
ガラス転移点 (CQP509-1 / ISO 6721-2)	55 °C	
適用温度範囲 (CQP513-1)	-40 ~ 80 °C	
保存期間 (CQP016-1)	12 ヶ月 <sup>D</sup>	

CQP = Corporate Quality Procedure

C) 接着厚み: 25 x 12.5 x 1.5 mm / アルミニウム

A) 23 °C / 50 % r. h.

D) 直射日光を避け、25 °C以下で保管

B) 23 °Cで1週間硬化

## 製品概要

SikaFast®-555 L10は、アクリルをベースとした速硬化で柔軟性のある2成分形接着剤です。ペースト状の粘性を持ち、容易かつ正確に水平面や垂直面に塗布することが可能です。機械的接合の代替に適用しており、金属、プラスチック、ガラス、木材などの様々な被着材に非常に優れた接着性を提供します。要求される個々の用途に適応するため、様々なポットライフの製品をご用意しております。

## 特長

- 塗布後、数分以内での強度発現
- 下地処理なし、あるいは簡易な処理で多様な被着材に接着が可能
- 高強度、耐衝撃性
- 無溶剤および酸が含まれない
- MMAタイプと比べて臭いが少ない

## 適用範囲

SikaFast®-555 L10 は、速硬化接着向けに開発されており、リベット、ねじ及び溶接等の機械的な接合の代替品としてご使用いただけます。金属、プラスチック、ガラス、木材などを含む様々な被着材に対して非常に優れた接着性を示し、シームレスなジョイントでの高強度接合に適しています。本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。使用する被着材に対する接着性と使用条件の適性の事前確認は必ず実施してください。

## 硬化機構

SikaFast®-555 L10は、混合すると急速にラディカル重合が始まり硬化します。オープンタイムと固定時間は、混合比のバラツキや温度に影響を受けます。高温時には、オープンタイムと固定時間が短くなり、低温時には長くなります。

## 耐薬品性

耐薬品性や熱への暴露に関しては、実用途に即したテストを実施してください。

## 施工方法

### 下地処理

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、そしてホコリを完全に取り除いてください。細かい粒子や残留物もすべてきれいに取り除いてください。被多孔質の被着材でベストな接着性を得るためには、接着面にSika® ADPrepでの前処理を行います。被着材には様々な仕様がありますので、必ず実際の被着材を使用した事前の確認試験を実施してください。

### 施工

SikaFast®-555 L10は、24列のスタティック・ミキサーを使用して10:1の体積比の割合で混合されます。大量に塗布すると反応熱が大きくなります。余分な反応熱の発生を抑える為、接着剤厚みは3mmを超えないようにして下さい。ただし最低でも0.5mmの厚みはとってください。接着工程に最適な温度は15°C～25°Cです。被着材と接着剤の適切な温度は5°C～40°Cです。温度変化は反応時間に影響を与えます。

オープンタイム経過後、接合部は動かさないで下さい。固定時間に到達後、接合部分は接着面にストレスがかからないようにして動かすことができます。

SikaFast®-555 L10は、エア式のピストンガンやポンプ装置で塗布することができます。詳細な情報と適した塗布装置については、日本シーカ（株）工業製品本部技術部にお問い合わせください。

### 除去

硬化前のSikaFast®-555 L10は、Sika®Remover-208または他の適切な溶剤を用いて乾いたウェスで簡単に取り除くことができます。硬化後は機械的に取り除くしかありません。手など皮膚に付着した場合は、直ちにSika®Cleaner-350Hまたは適切な工業用ハンドクリーナーおよび水で洗い流してください。溶剤は使用しないでください。

### その他の情報

上記は一般的な情報です。個々の特別な用途については日本シーカ（株）工業製品本部 技術サービスグループにお問い合わせください。

なお、以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)

### 荷姿

SikaFast®-555 L10

デュアルカートリッジ	250 ml
------------	--------

SikaFast®-555 L10 (A)

ペール缶	20 l
------	------

SikaFast®-555 (B)

ペール缶	18 l
------	------

## データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

## 健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

## 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の下条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

## プロダクトデータシート

SikaFast®-555 L10  
Version 02.01 (06 - 2020), ja\_JP  
01290555550001020

## 日本シーカ株式会社

工業製品本部  
〒108-6110 東京都港区港南 2-15-2  
品川インターシティ B 棟 10 階  
TEL 03-6433-2314  
FAX 03-6433-2102

